

全国 民俗 芸能 大会



北海道・東北ブロック
関東ブロック
近畿・東海・北陸ブロック
中国・四国ブロック
九州・沖縄ブロック
海外団体

「荒巻番楽」
「沼田祇園囃子」
「小栗山の獅子舞」
「南信州の屋台獅子」
「射和祇園祭囃子」
「備中神楽」
「青島白太鼓踊り」
「南インドの伝統舞踊『モヒニヤッタム』」

秋田県 荒巻番楽保存会
群馬県 沼田祇園囃子保存会連合会
群馬県 小栗山不動院獅子舞保存会
新潟県 射和祇園祭囃子保存会
三重県 射和祇園祭囃子保存会
岡山県 成羽備中神楽育成会
宮崎県 青島白太鼓踊り保存会
インド ナタナカインキ舞踊研究所

入場無料

2010.8.21 [土]
13:30開場 14:00開演

日本青年館大ホール

新宿区霞ヶ丘町7番1号(神宮外苑)
* 地図は裏面をご覧ください。

◆ 申込方法

往復ハガキ又はメールで①〒住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号
⑥希望人数(1枚につき2名まで。未就学児も1名)を明記の上、返信
面にご自身の住所、氏名をご記入し、8月6日(金)必着で全郷芸事
事務局宛に申込。応募者多数の場合は抽選の上、入場整理券を郵送。

◆ 申込先

社団法人 全日本郷土芸能協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 6-7-14-102
TEL 03-5545-3413 E-mail info@jfpaa.jp
<http://www.jfpaa.jp>

第7回 伝統文化 研修セミナー

2010

生きる力をはぐくむ伝統文化

8月21日[土]
日本青年館・大ホール

- 11:00 「第12回全国こども民俗芸能大会」
舞台稽古見学と解説
解説 星野 紘(東京文化財研究所名誉研究員)
- 14:00 「第12回全国こども民俗芸能大会」公演鑑賞

8月22日[日]
日本青年館・中ホール

- 13:00 開会
主催者挨拶 理事長 菴谷利夫

- ◆ 基調講演
「折口信夫にみる～子どもの祭りと古代の心」
講師 芳賀日出男(写真家)
- ◆ 事例発表① 「晴山獅子舞」 青森県十和田市
晴山獅子舞保存会 会長 佐々木秀美
- ◆ 事例発表② 「下町子供手踊り」 福島県南相馬市
下町子供手踊り保存会 会長 濱名 智
- ◆ 事例発表③ 「川名のひよんどり」 静岡県浜松市
川名ひよんどり保存会 会長 青木喜美雄
- ◆ 事例発表④ 「御殿万歳」 愛知県東海市
東海市万歳保存会 会長 早川太美夫
- ◆ パネルディスカッション
「民俗芸能で広がる子どもの世界
～生きる力をはぐくむ伝統文化」
- ◇ コーディネーター
小島美子(国立歴史民俗博物館名誉教授)
- ◇ パネラー(予定)
入江宣子(世田谷区生涯大学専任講師)
田村 学(国立教育政策研究所教育課程調査官)
星野 紘(東京文化財研究所名誉研究員)
宮田繁幸(東京文化財研究所無形文化遺産部部長)

伝統文化研修セミナー申込方法および受講料

○ 申込方法

ハガキ又はFAX、メールで①〒住所②氏名③職業④電話番号
⑤学校名、所属法人名あるいは指導芸能名称を書き、下記宛に申込。

受講者 100名まで(定員になり次第締め切り)

受講料：一般 2,000円 学生 1,000円

○ 申込先

社団法人 全日本郷土芸能協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-7-14-102

TEL 03-5545-3413 FAX 03-3583-2089

E-mail info@jfpaa.jp http://www.jfpaa.jp

主催 社団法人 全日本郷土芸能協会

後援 文部科学省、インド大使館、秋田県教育委員会、群馬県教育委員会、新潟県教育委員会、長野県教育委員会、三重県教育委員会、岡山県教育委員会、宮崎県教育委員会、全国民俗芸能保存振興市町村連盟、(財) 伝統文化活性化国民協会、(財) 日本青年館、日本青年団協議会、(株) 教育新聞社

日本青年館

新宿区霞ヶ丘7番1号(神宮外苑)

JR中央・総武線各駅停車
「信濃町」「千駄ヶ谷」駅より徒歩9分
地下鉄銀座線「外苑前」駅
3番出口より徒歩7分
都営地下鉄大江戸線「国立競技場」駅
A2出口より徒歩7分

